

2021（令和3）年度 福岡女子大学 外国人留学生選抜

〔 A 日程試験問題 〕

環境科学科

小論文

【 60 分 】

注意事項

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
- 2 問題は2ページから3ページにあります。問題は全部で**1題**です。
- 3 解答用紙には2ページ目に英語用の解答欄があります。
- 4 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁および解答用紙の汚れ等に気づいた場合は、手を挙げて監督者に知らせてください。
- 5 試験開始と同時に解答用紙の**受験番号欄に受験番号**を記入してください。

## 問題 I

2011年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う東京電力福島第一原子力発電所の事故により、日本でのエネルギー（特に電力）をめぐる状況は大きく変化した。

以下の図は、2010年と2014年の日本における電源構成（発電のためのエネルギー源）を表したものである。

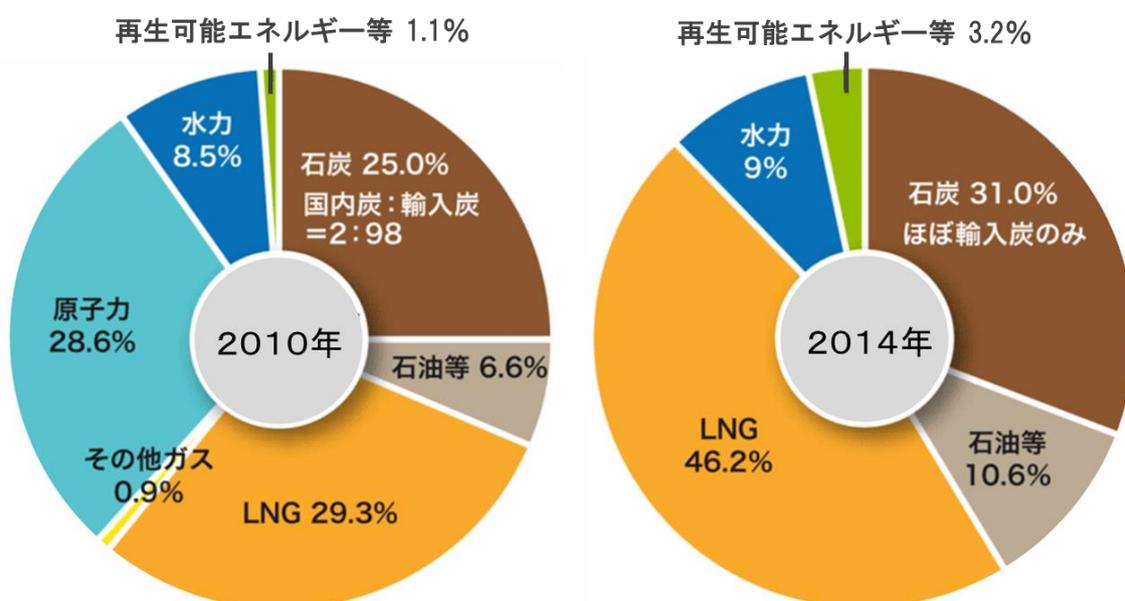


図 日本における電源構成

(注) 「LNG」とは、Liquefied Natural Gas の略で、メタンを主成分とした天然ガスを冷却し液化したもの。

「その他ガス」とは、一般電気事業者において、都市ガス、天然ガス、コークス炉ガスが混焼用として使用されているものが中心である。

当資料で扱うパーセンテージ表示については、四捨五入の関係上、合計が100%にならない場合がある。

出典：経済産業省 資源エネルギー庁「日本のエネルギー：エネルギーの今を知る 20の質問」2016年度版 p.2 を一部改変

問 1

日本は化石燃料のほとんどを海外からの輸入に依存しており、エネルギー自給率が低い状況である。エネルギー自給率が低いと何が問題なのか、また、自給率を高める方法には何があるのか、あなたの考えをそれぞれ 150 字（75 words）以内で述べなさい。

問 2

東日本大震災前後の日本における電源構成の中で、最も大きく変化した電源は何か、また、その電源のメリットとデメリットについて 200 字（100 words）以内で述べなさい。

問 3

東日本大震災後（2014 年）の日本における電源構成の変化の中で、化石燃料を取り上げ、その変化がもたらす影響について、以下のキーワードを参照し、あなたの考えを 250 字（125 words）以内で述べなさい。

- ・ 温室効果ガス
- ・ 健康被害